



連合福島&県労福協 2023 新春交歓会



未来に向かって挑戦し、希望あふれる未来へと変えていく ～「働くことを軸とする安心社会」の実現と福島の復興・創生に取り組む～

県労福協との共催による2023年新春交歓会は、1月5日(木)ホテル福島グリーンパレスで約200名の出席のもと開催した。フリーアナウンサーの古川ゆき枝氏の進行で会は進められた。

第1部の式典では、今野泰県労福協副会長の開会挨拶に続き登壇した澤田精一県労福協・連合福島会長が、主催者を代表して『大災害やコロナ禍により、社会や人々の価値観が変わった部分があると感じる。私たち連合・連合福島、そして労福協は、「たとえ今後どのような社会の変化が起ころうとも、未来に向かって挑戦し、希望あふれる未来へと変えていくことができるのは、私たち自身である」との決意のもと、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて取り組むと共に、福島の復興・創生に引き続き取り組む』と挨拶した。

また、来賓を代表して、内堀雅雄福島県知事、河西直人福島労働局長、金子恵美・立憲民主党県連代表、梅津政則・国民民主党県連幹事長、丹治千代子・社会民主党県連副代表、瓜生信一郎・県民連合会長、木幡浩福島市長から祝辞を頂戴した。最後に吉川毅一県労福協副会長の挨拶をもって式典は閉会となった。

第2部のアトラクションでは、遠藤和奏さんと小野桃佳さんによる箏・三味線演奏ミニコンサートが開かれ、会場は流麗な音色に包まれた。

第3部はお楽しみ福引抽選会を開催。国産和牛セットやリンサークリーナー、さらには高圧洗浄機等、新年早々幸運に恵まれた方々から喜びの歓声が上がった。

昨年に続き飲食は無かったものの、メリハリがあり一体感を感じる交歓会となった。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。



主催者を代表して連合福島澤田会長のあいさつ



ご挨拶を頂いた来賓の皆さま



遠藤和奏さんと小野桃佳さんによるミニコンサート



会場の皆さん